



DELL EMC POWERSTORE STORAGE FAMILY

画期的なDell EMC PowerStoreは、コンテナベースのアーキテクチャ、高度なストレージテクノロジー、インテリジェントなオートメーションを利用してデータを活用することで、運用のシンプルさと俊敏性を新たなレベルに引き上げます。PowerStoreは、スケールアウトのアーキテクチャとハードウェアで高速化を可能にした高度なデータ削減をベースに設計されています。リソースの活用とパフォーマンスを強化することで、アプリケーションやシステムのニーズ合わせた拡張が可能です。AppsON搭載のPowerStore Xモデルは、VMware ESXiの実績ある機能を活用して、データ集約型およびストレージアプリケーションをPowerStoreシステムで直接ホストする独自機能を提供します。ストレージベースの仮想化環境を実現、ストレージシステムと外部のVMwareサーバーとの間でアプリケーションをシームレスに移行できる柔軟性を備えます。PowerStore Tモデルは、ブロック、ファイル、vVolデータでのエンタープライズ ユニファイド ストレージ プラットフォームのすべてのメリットが提供され、アプライアンス クラスターのスケールアップもスケールアウトもインテリジェントに行える柔軟な拡張性があります。

アーキテクチャ

PowerStoreは、Intel® Xeon® スケーラブル・プロセッサ、最先端ストレージテクノロジーのエンドツーエンドNVMeフラッシュ、デュアルポートのIntel® Optane™ SSD、NVMe-FC、常時稼働のデータ削減機能などを活用するスケールアップやスケールアウトが自在なプラットフォームをベースに、高性能な分析、自動化、アクティブなリソース分散でパフォーマンスを最適化して管理における付帯的な作業を排除します。どのアプライアンスにもデュアル アクティブ/アクティブ ストレージ ノードとコンテナベースのソフトウェア アーキテクチャを採用し、適応性を最大限に高めています。

物理仕様

| アプライアンスあたり | 500 | 1000 | 3000 | 5000 | 7000 | 9000 |
|------------------|--|--|------|------|------|------|
| ドライブの最大数 | 25 | 96 | 96 | 96 | 96 | 96 |
| アプライアンスあたりのNVRAM | 該当なし | 2 | 2 | 4 | 4 | 4 |
| ベース エンクロージャ | 2Uの2ノード エンクロージャ、2.5インチNVMeドライブ スロット25個 | | | | | |
| 拡張エンクロージャ | 該当なし | 2Uのエンクロージャ（PowerStoreベース エンクロージャに接続）、2.5インチSASドライブ スロット25個（アプライアンスあたり最大3台） | | | | |
| PSU | PowerStoreアプライアンスには冗長電源（PS）をエンクロージャあたり2台搭載 | | | | | |
| データの耐久性 | Dynamic Resiliency Engine（DRE） | | | | | |

Dell EMC PowerStoreファミリー

| アプライアンスあたり | 500 | 1000 | 3000 | 5000 | 7000 | 9000 |
|--|------------|-----------------------------------|------------|------------|------------|------------|
| アプライアンスあたりの最大メザニンカード数* | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| アプライアンスあたりの最大IOモジュール数** | 4**** | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| アプライアンスあたりの内蔵SAS IOポート数 | 該当なし | 4 x 4レーン12 Gb/秒SASポート (バックエンド接続用) | | | | |
| アプライアンスあたりの最大フロントエンドポート数 (すべてのタイプ) | 28 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 |
| 16/32Gb FCポートのアプライアンスあたり最大数 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 |
| 10 Gbase-T/iSCSIポートのアプライアンスあたり最大数 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 |
| 10/25 GbE/iSCSIポートのアプライアンスあたり最大数 | 28 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 |
| 最大raw容量*** | 384 TB | 898.56 TB | 898.56 TB | 898.56 TB | 898.56 TB | 898.56 TB |
| | 349.25 TiB | 817.36 TiB | 817.36 TiB | 817.36 TiB | 817.36 TiB | 817.36 TiB |
| <p>* メザニンカードはノードごとに1つ、ミラーリングされています。</p> <p>** IOモジュールはノードごとに2つ、ミラーリングされています。</p> <p>*** 記載の値は、ベンダーのrawベース容量です。TBは10進法 (1000 x 1000 x 1000 x 1000) で表現したものです。TiBは2進法 (1024 x 1024 x 1024 x 1024) で表現したものです。アプライアンスで実際に使用できる容量データについては、Power Sizerを参照してください。</p> <p>最大raw容量は、購入時点で利用可能なドライブサイズによって異なります。</p> <p>アプライアンスあたりでサポートされる最大論理容量は、8エクサバイト (EB) です。</p> <p>**** デフォルトで4つのオンボードポート</p> | | | | | | |

アプライアンス システムの制限

| アプライアンスあたり | 500 | 1000 | 3000 | 5000 | 7000 | 9000 |
|-----------------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| イニシエーターの最大数 | 1,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 |
| ブロック ボリューム/クローンの最大数 | 1,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 |
| ボリューム グループあたりの最大ボリューム | 75 | 75 | 75 | 75 | 75 | 75 |
| ボリューム グループの最大数 | 125 | 125 | 125 | 125 | 125 | 125 |
| ボリュームの最大サイズ | 256 TB | 256 TB | 256 TB | 256 TB | 256 TB | 256 TB |
| 最大スナップショット数 (ブロック) | 50,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | 100,000 |
| ユーザー ファイル システムの最大数* | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 | 500 |

2 Dell EMC PowerStoreファミリー

| | | | | | | |
|--------------------|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| NASサーバーの最大数* | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| ファイルシステムの最大サイズ* | 256 TB | 256 TB | 256 TB | 256 TB | 256 TB | 256 TB |
| vVolストレージ コンテナの最大数 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| vVolsの最大数 | 14,200 | 19,000 | 19,000 | 19,000 | 19,000 | 19,000 |
| 対応OS | Dell EMC Simple Support Matrix (delltechnologies.com) を参照 | | | | | |
| | * PowerStore Tモデルでのみ利用可能 | | | | | |

クラスター システムの制限

| クラスターごと | | | |
|------------------|-------|---------------------------|-------|
| 最大アプライアンスの最大数 | 4 | イニシエーターの最大数 | 2,000 |
| 最大フロントエンドポートの最大数 | 96 | イニシエーター グループ内のイニシエーターの最大数 | 1,024 |
| 最大iSCSIセッションの最大数 | 2,048 | | |

PowerStoreクラスターの最大ドライバー数と最大raw容量は、前述したアプライアンス レベルの制限によって異なります。

接続

メザニン カードとIO Moduleによる接続オプションが、NFS/SMB接続のファイル ストレージとFCおよびiSCSIホスト接続のブロック ストレージで利用できます（1ノードでサポートされるモジュール数については前掲の表を参照）。

| 接続オプション | | |
|---|-------------------------------------|---|
| タイプ | 説明 | 詳細 |
| メザニン カード/IOモジュール** | 2ポート10 Gb/秒光モジュール（ブロック） | 2ポート10GbE IP/iSCSIモジュール。SFP+光モジュールまたはアクティブ/パッシブTwinAx銅線接続を使用してEthernetスイッチに接続します。 |
| メザニン カード/IOモジュール*** | 4ポート10Gbase-Tモジュール（ファイルとブロック） | Ethernetスイッチへの銅線接続用4ポート10Gbase-T Ethernet IP/iSCSIモジュール |
| メザニン カード/IOモジュール | 4ポート25 Gb/秒の光モジュール（ファイルとブロック） | 4ポートIP/iSCSIモジュール（25 GbEか10 GbEを選択）、SFP+光モジュールまたはアクティブ/パッシブTwinAx銅線接続を使用してEthernetスイッチに接続します。 |
| IOモジュール | 4ポート32 Gb/秒ファイバ チャンネル モジュール（ブロック専用） | 4ポートFCモジュール（16 Gb/秒か32 Gb/秒接続を選択）、マルチモード オプティカルSFPおよびOM2/OM3/OM4ケーブルを使用して、ホスト HBAまたはFCスイッチに直接接続します。 |
| IOモジュール | 4ポート10Gbase-Tモジュール（ブロック専用）* | Ethernetスイッチへの銅線接続用4ポート10Gbase-T Ethernet IP/iSCSIモジュール |
| IOモジュール | 4ポート25 Gb/秒の光モジュール（ブロック専用）* | 4ポートIP/iSCSIモジュール（25 GbEか10 GbEを選択）、SFP+光モジュールまたはアクティブ/パッシブTwinAx銅線接続を使用してEthernetスイッチに接続します。 |
| ** PowerStore 500でのみ使用可能 *** PowerStore 500では使用不可 **** 500Tの4ポート メザニン カードのポート2とポート3は予備ポート * IOモジュール タイプはPowerStore Tモデルでのみ利用可能 | | |

バックエンド（ドライブ）接続*

各ノードは4レーン x 12 Gb/秒SAS（シリアル接続SCSI）ポートの2つの冗長ペアそれぞれの片側に接続されるので、ノードやポートで障害が発生してもホストへのドライブ アクセスが途切れることはありません。

| ディスク拡張エンクロージャ | |
|--------------------------|-----------|
| 25 x 2.5インチ ドライブ エンクロージャ | |
| サポート対象のドライブ タイプ | SAS SSD |
| コントローラー インターフェイス | 12 Gb SAS |

*PowerStore 500では使用不可

| サポート対象メディア | | | | | |
|---------------------|-----------|-------------------|-------------------|-------------|-----------|
| ドライブ タイプ | インターフェイス | 10進法によるrawベース容量 * | 2進法によるrawベース容量 ** | ベース エンクロージャ | 拡張エンクロージャ |
| NVMe SSD | PCIe | 1.92 TB | 1.7466 TiB | ✓ | |
| NVMe SSD | PCIe | 3.84 TB | 3.4931 TiB | ✓ | |
| NVMe SSD | PCIe | 7.68 TB | 6.9863 TiB | ✓ | |
| NVMe SSD | PCIe | 15.36 TB | 13.9707 TiB | ✓ | |
| NVMe Optane SCM SSD | PCIe | 750 GB | 698.6 GiB | ✓ | |
| SAS SSD * | 12 Gb SAS | 3.84 TB | 3.4931 TiB | | ✓ |
| SAS SSD * | 12 Gb SAS | 7.68 TB | 6.9863 TiB | | ✓ |

4 Dell EMC PowerStoreファミリー

| サポート対象メディア | | | | | |
|--|----------|-------------------|-------------------|-------------|-----------|
| ドライブ タイプ | インターフェイス | 10進法によるrawベース容量 * | 2進法によるrawベース容量 ** | ベース エンクロージャ | 拡張エンクロージャ |
| * 10進法によるベンダーのrawベース容量TB (バイト x (1000 x 1000 x 1000 x 1000)) ** 2進法によるベンダーのrawベース容量TiB (バイト x (1024 x 1024 x 1024 x 1024)) すべてのドライブが512バイトセクターです。 すべてのドライブがFIPS 140-2の認定を受けており、TCGに準拠したSEDです。 ▪ PowerStore 500では使用不可 | | | | | |

OEプロトコルおよびソフトウェア機能

さまざまなソフトウェアスイート、プラグイン、ドライバー、バックで使用できる多種多様なプロトコルと高度な機能をサポートしています。

| サポート対象のプロトコルおよび機能 | | |
|---|---|---|
| SMBプロトコル対応ABE (Access Base Enumeration) | NLM (Network Lock Manager) v1、v2、v3、v4 | REST API : HTTPリクエストを使用した管理を可能にするオープンAPI |
| アドレス解決プロトコル (ARP) | 管理ポートとデータポート (IPv4またはIPv6) | Microsoft Hyper-V対応RSVD v1 (SMB3) |
| ブロックプロトコル : iSCSI、Fibre Channel (FCP SCSI-3)、NVMe/FC、NVMe/TCP | UNIX/SMBクライアント (Microsoft、Apple、Samba) 対応NASサーバー マルチプロトコル | SMBプロトコル対応シンプル ホーム ディレクトリー アクセス |
| スタンドアロン ルート サーバーとしてのDFS分散ファイル システム (Microsoft) | ネットワークデータ管理プロトコル (NDMP) v1~v4、3ウェイ | SMTP (Simple Mail Transfer Protocol) |
| 直接ホスト接続 (ファイバー チャネル対応) | NIS (Network Information Service) クライアント | SNMP (Simple Network Management Protocol) v2cおよびv3トラップ サポート |
| DAC (動的アクセス制御)、Claims Supportあり | ネットワークステータス モニター (NSM) | 仮想LAN (IEEE 802.1q) |
| ICMP (Internet Control Message Protocol) | Network Time Protocol (NTP) クライアント | VMware Virtual Volume (vVols) 2.0 |
| Kerberos認証 | NFS v3/v4セキュア サポート | vStorage APIs for Array Integration (VAAI) |
| LDAP (Lightweight Directory Access Protocol) | NTLM (NT LAN Manager) | VASA (vStorage API for Storage Awareness) |

| セキュリティとコンプライアンス |
|--|
| 共通基準 (進行中) |
| PowerStoreのD@RE (静止データ暗号化) では、各ドライブ ベンダーによるFIPS 140-2検証済み自動暗号化ドライブ (SED) をプライマリー ストレージ (NVMe SSD、NVMe SCM、SAS SSD) に使用します。 NVRAMキャッシュ デバイスは暗号化されていますが、現時点ではFIPS 140-2の認定を受けていません。 |
| IPv6認定 |
| ネイティブSHA2証明書 |
| RoHS (特定有害物質使用制限) 準拠 |
| TLS 1.2をデフォルトでサポート、TLS 1.1以前のバージョンはデフォルトで無効。TLS 1.1はオプションで有効にすることができます。 |

サービスとサポート

| 世界レベルのDell Technologies Services | |
|----------------------------------|--|
| 導入サービス | <ul style="list-style-type: none"> Dell EMC ProDeploy Enterprise Suite Dell EMC移行サービス Dell EMCレジデンシー サービス |
| サポート サービス | <ul style="list-style-type: none"> Dell EMC ProSupport Enterprise Suite Anytime Upgrade Dell EMC Optimize for Storage |
| サービス/サポート テクノロジー | <ul style="list-style-type: none"> MyService360 SupportAssist Enterprise |

ソフトウェア

| | |
|--|--|
| <p>オールインワン ベース ソフトウェア</p> | <p>管理ソフトウェア：</p> <ul style="list-style-type: none"> PowerStore Manager CloudIQ：クラウドベースのストレージ分析 シン プロビジョニング Dynamic Resiliency Engine (DRE)：シングルおよびデュアル パリティ データ削減：ゼロ検出/重複排除/圧縮 プロアクティブ アシスト：リモート サポートやオンライン チャットの設定、サービス リクエストのオープンなど サービス品質 (QoS) (ブロックとvVols) <p>プロトコル：PowerStore Tモデル</p> <ul style="list-style-type: none"> ブロック vVols ファイル <p>プロトコル：PowerStore Xモデル</p> <ul style="list-style-type: none"> ブロック vVols <p>ローカル保護：</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己管理のキー管理によるSEDベースの暗号化 ローカルのポイントインタイム コピー (スナップショットとシン クローン) AppSync Basic Dell EMC Common Event Enabler (AntiVirus Agent) <p>リモート保護：</p> <ul style="list-style-type: none"> ネイティブ非同期ブロック <p>移行：</p> <ul style="list-style-type: none"> Dell EMC Unity、VNX、SCシリーズ、PSシリーズからのネイティブ ブロック移行 |
| <p>インターフェイス プロトコル</p> | <p>ブロック：FC、NVMe/FC、iSCSI、VMware Virtual Volumes (vVols) 2.0</p> <p>ファイル：NFSv3、NFSv4、NFSv4.1、CIFS (SMB 1)、SMB 2、SMB 3.0、SMB 3.02、SMB 3.1.1、FTP、SFTP</p> |
| <p>オプションのソリューション</p> | <ul style="list-style-type: none"> AppSync Advanced Connectrix SAN Data Protection Suite：バックアップ/アーカイブ/コラボレーション ソフトウェア Dell EMC RP4VM PowerPath Migration Enabler PowerPath Multipathing PowerStore Metroノード (ブロック同期Metroアクティブ/アクティブ、ゼロRPO/RTO) VPLEX |
| <p>注：ソフトウェア ライセンスの詳細については、セールス担当者までお問い合わせください。</p> | |

仮想化/コンテナ ソリューション

PowerStoreは、さまざまなソフトウェア スイートやパックで使用できる多種多様なプロトコルと高度な機能をサポートしています。次にその一部を紹介します。

- Dell EMC Virtual Storage Integrator (VSI) for VMware vSphere™ : プロビジョニング、管理、クローニングに対応
- OpenStack Cinderドライバー : OpenStack環境内のブロック ボリュームのプロビジョニングと管理に対応
- VMware SRM (Site Recovery Manager) 統合 : フェールオーバーおよびフェールバックを管理することによりディザスター リカバリーの速度と信頼性を向上
- 仮想化API統合 : VMware : VAAIとVASA
- PowerStore向けvROプラグイン
- PowerStore向けコンテナ ストレージ インターフェイス (CSI) プラグイン
- PowerStore向けAnsible Module

電力仕様

記載されているすべての電力数値は、周辺温度40°Cの環境において、最も条件が厳しい製品構成で正常動作する最大値を示しています。

周辺温度が高い環境で動作させた場合、インクロージャで示される電力数値が増加する可能性があります。

| PowerStoreベース システム インクロージャ | | | | | | |
|----------------------------|---|--|--|--|--|--|
| | 500 | 1000ベース | 3000ベース | 5000ベース | 7000ベース | 9000ベース |
| | 25 x 2.5インチ ドライブ 4 x IOモジュール | 21 x 2.5インチ ドライブ 2 x NVRAMモジュール 4 x IOモジュール | 21 x 2.5インチ ドライブ 2 x NVRAMモジュール 4 x IOモジュール | 21 x 2.5インチ ドライブ 4 x NVRAMモジュール 4 x IOモジュール | 21 x 2.5インチ ドライブ 4 x NVRAMモジュール 4 x IOモジュール | 21 x 2.5インチ ドライブ 4 x NVRAMモジュール 4 x IOモジュール |
| 電源 | | | | | | |
| ACライン電圧 | AC 100~240 V±10%、単相、47~63 Hz (500T) AC 240 V±10%、単相、47~63 Hz (1000~9000) | | | | | |
| ACライン電流 (動作時最大電流) | 100Vで最大10.6 A 200Vで最大5.3 A | 200Vで最大8.1 A | 200Vで最大8.1 A | 200Vで最大9.0 A | 200Vで最大9.3 A | 200Vで最大10.4 A |
| 電力消費量 (動作時最大電力消費量) | 200~240Vで最大 1061 VA (1040 W) | 200~240Vで最大 1629.6 VA (1597 W) (+/-10%) | 200~240Vで最大 1629.6 VA (1597 W) (+/-10%) | 1792.9.200~240V で最大1792.9 VA (1757.96 W) (+/-10%) | 200~240Vで最大 1868.4 VA (1831 W) (+/-10%) | 200~240 Vで最大 2088.8 VA (2047 W) (+/- 10%) |
| 力率 | 全負荷のときAC 200 Vで最小0.95 | | | | | |
| 発熱量 (動作時最大発熱量) | AC 200 Vで最大 3.74 x 10 ⁶ J/時間 (3,549 BTU/時間) | AC 200 Vで最大 5.74 x 10 ⁶ J/時間 (5,449 BTU/時間) | AC 200 Vで最大 5.74 x 10 ⁶ J/時間 (5,995 BTU/時間) | AC 200 Vで最大 6.32 x 10 ⁶ J/時間 (5,995 BTU/時間) | AC 200 Vで最大 6.59 x 10 ⁶ J/時間 (6,248 BTU/時間) | AC 200 Vで最大 7.37 x 10 ⁶ J/時間 (6,985 BTU/時間) |
| 突入電流 | 電圧を問わず、電源コードあたり45 Apk (コールド) | | | | | |

7 Dell EMC PowerStoreファミリー

| | | | | | | |
|---|--|---------------------------------|---------------------------------|---|---------------------------------|---------------------------------|
| 起動時サージ耐量 | 電圧を問わず、電源コードあたり120 Apk (ホット) | | | | | |
| AC保護 | 各電源に20 Aヒューズ (単一コード) | | | | | |
| AC入力タイプ | IEC320-C20 (AC 100V) (500T 低ライン) EC320-C14または IEC320-C20 | IEC320-C14または IEC320-C20 | IEC320-C14または IEC320-C20 | PowerStore 5000T IEC320-C14または IEC320-C20 PowerStore 5000X IEC320-C20 | IEC320-C20 | IEC320-C20 |
| ライドスルー時間 | 最短10ミリ秒 | | | | | |
| 電流共有 | 電源間全負荷の±5% | | | | | |
| | 注：エンクロージャの電力消費量の値は、フル装備のエンクロージャ構成（電源、ドライブ、I/Oモジュール）に基づきます。 | | | | | |
| 重量と寸法 | | | | | | |
| 重量 (kg/ポンド) | 空の場合： 30.38/66.97 フル： 37.4/82.4 | 空の場合： 35.80/79 フル：41.7/92 | 空の場合： 35.80/79 フル：41.7/92 | 空の場合： 35.80/79 フル：41.7/92 | 空の場合： 35.80/79 フル：41.7/92 | 空の場合： 35.80/79 フル：41.7/92 |
| 垂直サイズ | 2 NEMA単位 | 2 NEMA単位 | 2 NEMA単位 | 2 NEMA単位 | 2 NEMA単位 | 2 NEMA単位 |
| 高さ (cm/インチ) | 8.72/3.43 | 8.72/3.43 | 8.72/3.43 | 8.72/3.43 | 8.72/3.43 | 8.72/3.43 |
| 幅 (cm/インチ) | 44.72/17.61 | 44.72/17.61 | 44.72/17.61 | 44.72/17.61 | 44.72/17.61 | 44.72/17.61 |
| 奥行 (cm/インチ) | 79.55/31.32 | 79.55/31.32 | 79.55/31.32 | 79.55/31.32 | 79.55/31.32 | 79.55/31.32 |
| * PowerStore 500Tは、ネイティブの低ライン電力 (AC 100~120V +/- 10%) の実行をサポートします | | | | | | |

| ドライブ拡張エンクロージャ ¹ | |
|---|--|
| 25 x 2.5インチ ドライブ拡張エンクロージャ | |
| 電源 | |
| ACライン電圧 | AC 100~240 V±10%、単相、47~63 Hz |
| ACライン電流（動作時最大電流） | AC 100 Vで最大4.50 A、 AC 200 Vで最大2.40 A |
| 電力消費量（動作時最大電力消費量） | AC 100 Vで最大453.0 VA/432.0 W AC 200 Vで最大485.0 VA/427.0 W |
| 力率 | 全負荷のとき100 V/200 Vで最小0.95 |
| 発熱量（動作時最大発熱量） | AC 100 Vで最大1.56 x 10 ⁶ J/時間（1,474 Btu/時間） AC 200 Vで最大1.54 x 10 ⁶ J/時間（1,457 Btu/時間） |
| 突入電流 | 電圧を問わず、電源コードあたり30 Apk（コールド） |
| 起動時サージ耐量 | 電圧を問わず、電源コードあたり40 Apk（コールド） |
| AC保護 | 各電源で15 Aヒューズ（単一コード） |
| AC入力タイプ | IEC320-C14アプライアンス コネクター、電源領域あたり1口 |
| ライドスルー時間 | 最短12ミリ秒 |
| 電流共有 | 電源間全負荷の±5% |
| 重量と寸法 | |
| 重量（kg/ポンド） | 空の場合：10.0/22.1 フル装備の場合：20.23/44.61 |
| 垂直サイズ | 2 NEMA単位 |
| 高さ（cm/インチ） | 8.64/3.40 |
| 幅（cm/インチ） | 44.45/17.5 |
| 奥行（cm/インチ） | 33.02/13 |
| 注：ベース エンクロージャと拡張エンクロージャの電力消費量の値は、フル装備のエンクロージャ構成（電源、ドライブ、I/Oモジュール）に基づきます。 ¹ PowerStore 500では使用不可 | |

| キャビネット | |
|--------------|---|
| 標準42Uキャビネット | |
| ACライン電圧 | AC 200~240 V±10%、単相、47~63 Hz |
| 電力構成 | 電源ドメイン x 1、x 2、x 3、x 4、x 5、x 6（いずれも冗長） |
| 電源入力数 | 2、4、6、8、10、または12（ドメインあたり2） |
| プラグ タイプ | NEMA L6-30PまたはIEC309-332 P6またはIP57（オーストラリア） |
| 入力電源容量 | ドメイン x 1：4,800 VA @ AC 200 V、5,760 VA @ AC 240 V ドメイン x 2：9,600 VA @ AC 200 V、11,520 VA @ AC 240 V ドメイン x 3：14,400 VA @ AC 200 V、17,280 VA @ AC 240 V ドメイン x 4：19,200 VA @ AC 200 V、23,040 VA @ AC 240 V ドメイン x 5：24,000 VA @ AC 200 V、28,800 VA @ AC 240 V ドメイン x 6：28,800 VA @ AC 200 V、34,560 VA @ AC 240 V |
| AC保護 | 各分岐電源に20 A回路ブレーカー |
| 42Uキャビネットの寸法 | 高さ - 199.1 cm（78.4インチ）、幅 - 60.0 cm（23.6インチ）、奥行き - 99.8 cm（39.3インチ）、重量（空） - 176 kg（387ポンド） |

9 Dell EMC PowerStoreファミリー

動作環境

| | 説明 | 仕様 |
|---------------------------|--|--|
| 推奨動作範囲 | 装置が最も確実に動作し、かつ適切なエネルギー効率でデータセンターの運用が成立する制限範囲。 | 18°C～27°C (64.4°F～80.6°F)、15°C (59°F) 露点 |
| 継続許容動作範囲 | データセンター全体の効率性を高める目的でデータセンター エコ技術 (フリー クーリングなど) を導入した場合に、装置の吸気状態が推奨範囲に収まらなくなっても動作が継続される範囲。この範囲内であれば、時間単位の制限なしで装置が動作します。 | 5°C～35°C (50°F～95°F)、相対湿度20%～80%、最大露点 (最大湿球温度) 21°C (69.8°F)。高度が950m (3117フィート) を超えると、最大許容乾球温度が300m (547フィート) ごとに1°C (1°F) 低くなります。 |
| まず起こり得ない動作環境 (エクスカージョン限定) | 1日のうちの特定の時間帯や1年のうちの特定の時期に、装置の吸気状態が継続許容範囲に収まらなくなった場合でも、拡張された異常範囲には収まっている状態。この範囲内であれば、年間動作時間の10%までは装置が動作します。 | 最小露点-12°Cで35°C～40°C (装置の直射日光暴露なし)、最大露点24°C (湿球温度) で相対湿度8%～85%。継続許容範囲 (10°C～35°C) から外れても、5°C～40°Cの範囲内であれば、年間動作時間の10%まではシステムが動作します。温度が35°C～40°C (95°F～104°F) の場合、高度が950m (3117フィート) を超えると、最大許容乾球温度が175m (319フィート) ごとに1°C (1°F) 低くなります。 |
| 温度勾配 | | 20°C/時 (36°F/時) |
| 高度 | 稼働時の最大高度 | 3050m (10,000フィート) |

準拠表明

Dell EMCの情報技術機器は、電磁両立性、製品安全性、および環境規制について、それが販売されている国で現在適用されているすべての規制条件に準拠しています。

詳細な規制情報と準拠の検証については、デルの法令遵守Webサイトでご確認いただけます。http://dell.com/regulatory_compliance.



Dell EMC PowerStore
ソリューションの[詳細情報](#)



Dell EMCエキスパートへの
[お問い合わせ](#)